

1. 国連通常予算

- 国連通常予算は二カ年予算（偶数年1月1日から翌年12月31日）。
2016－17年二カ年通常予算（2016年1月現在）は約54億ドル。
その内訳は活動経費、会議サービス経費、職員給与、建設費など多岐に亘る。中でも、特別政治ミッション（SPM）は、通常予算の5分の1を占める。なお、23の国連関係機関（基金・計画、専門機関）の予算は含まない。
- 我が国の分担率は9.68%であり、2016年の分担金額は、2.4億ドル。

2. PKO予算

- PKO予算は単年度予算（7月1日から翌年6月30日）。
2015/2016年PKO予算は総額82.7億ドル。我が国の分担率は10.833%であり、2014年の分担金額は8.96億ドル。
- PKO予算規模は、大規模ミッションの新規設立やPKO要員の増加等により、ここ15年で3倍以上に増加。

3. 国連邦人職員

- 2015年における国連及び関係機関の日本人職員は766名。うち幹部職員（Dレベル以上）は72名。

1. 我が国の国連分担率

■2015年の分担率交渉の結果、我が国の2016-18年の国連通常予算分担率は9.68%となった（加盟国中第2位（第1位は米国の22%））。

■過去3年間（2013-15年）の分担率（10.833%）より1.153ポイント減。

2. 我が国の国連分担金額 （暦年の要請額ベース）

■2015年に割り当てられた我が国の通常予算分担金額は約2.94億ドル（2014年は約2.77億ドル）。

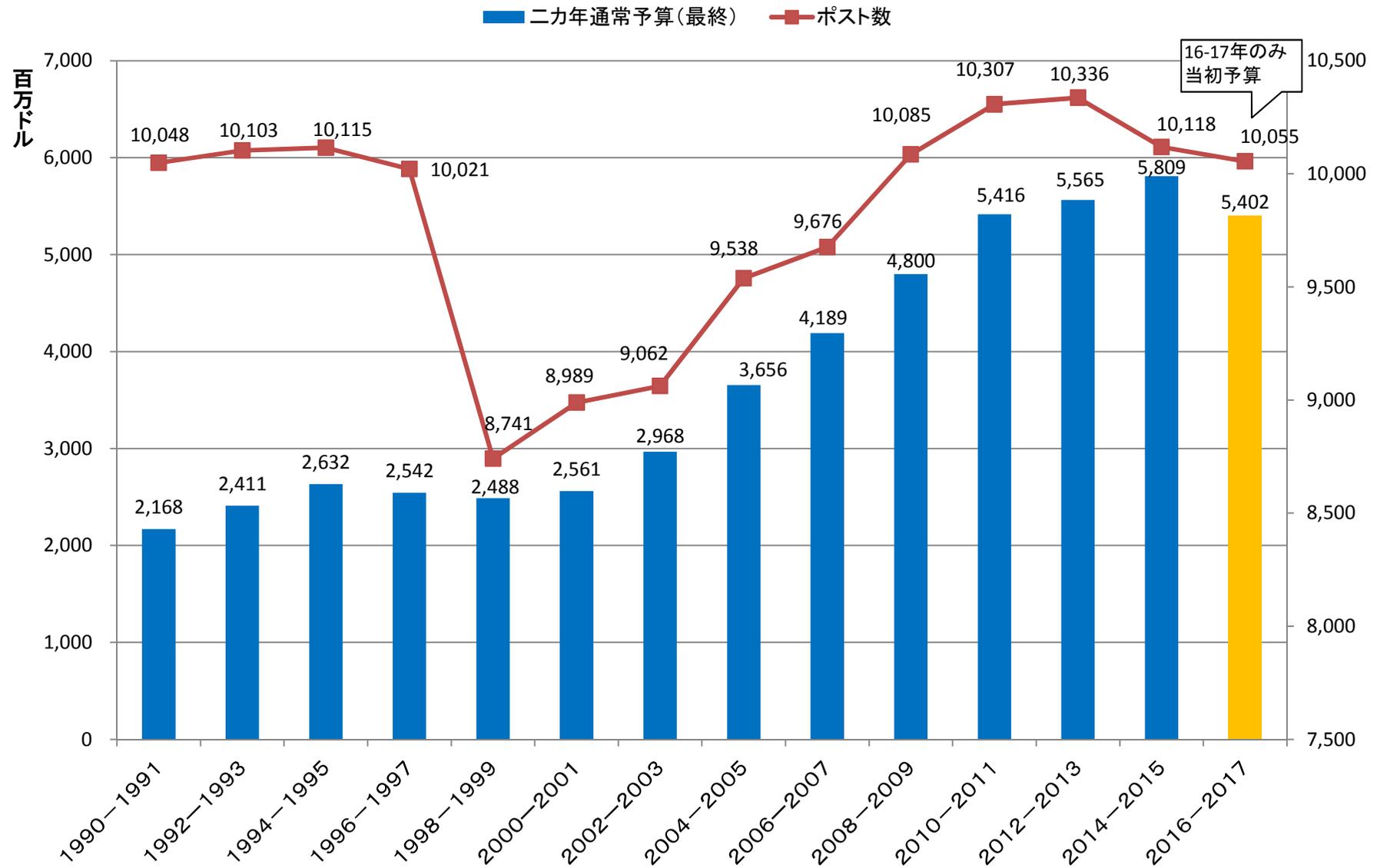
■2015年に割り当てられた我が国のPKO予算分担金額は約6.87億ドル。

【参考】主要国の国連通常予算分担比率

順位※	国名	2013-15年	2016-18年	増減ポイント
1	米国	22.000%	22.000%	±0
2	日本	10.833%	9.680%	-1.153
3	中国	5.148%	7.921%	+2.773
4	ドイツ	7.141%	6.389%	-0.752
5	フランス	5.593%	4.859%	-0.734
6	英国	5.179%	4.463%	-0.716
7	ブラジル	2.934%	3.823%	+0.889
8	イタリア	4.448%	3.748%	-0.700
9	ロシア	2.438%	3.088%	+0.650
10	カナダ	2.984%	2.921%	-0.063

※2016-18年の順位を記している。

国連通常予算（2力年予算）の推移

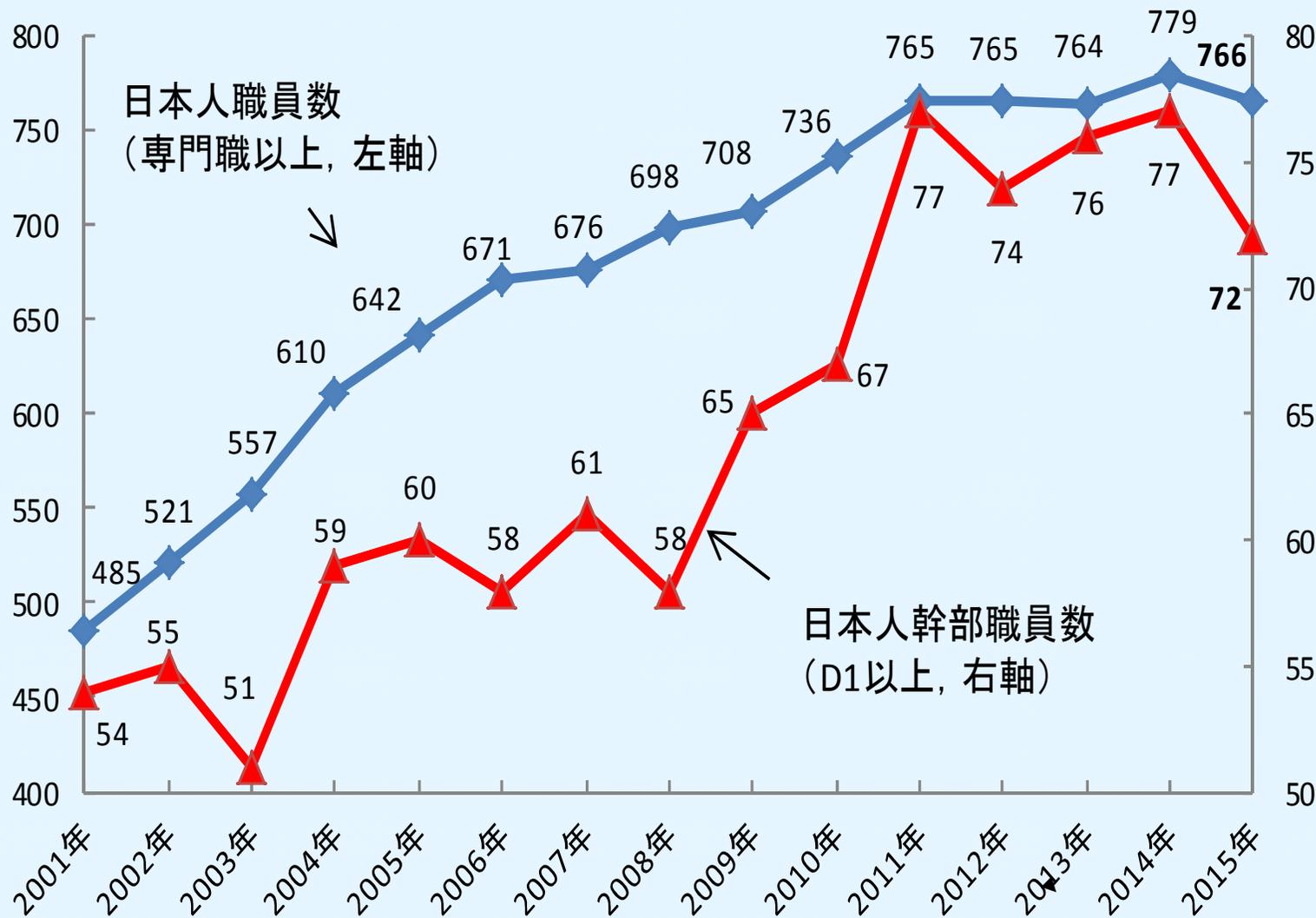


PKO予算及びミッション数の推移



国連関係機関の日本人職員数（専門職以上）推移

国連事務局における
「望ましい職員数」及び職員数



順位	国名	職員数	望ましい職員数 下限～上限
1	米国	366	373 ~ 504
2	英国	151	92 ~ 125
3	フランス	146	99 ~ 134
4	イタリア	133	80 ~ 108
5	ドイツ	132	125 ~ 169
6	カナダ	89	56 ~ 75
7	日本	81	186 ~ 252
8	中国	77	119 ~ 161
9	スペイン	69	56 ~ 75
10	メキシコ	62	39 ~ 53
	その他	1,695	
	合計	3,001	

(2015.6.30現在)
(出典：国連資料 (A/70/605))

(注)本表中の「職員数」は、地理的配分の原則が適用されるポストに勤務する職員数であり、全体の職員数ではない。(総職員数の内の一部の職員)

(各年1月現在。2014年以降は前年12月31日現在。外務省調べ)